

童蒙
必讀
御布告往來全

上

柳田文庫

文庫11

A1930

10

15

20

25

30

文庫11

A 1930

童蒙必讀

通曉動略河遠多同表題物也
漢字雅也務宜本出素承流有
得此乃思明樓藏版能之也
萬善日來之乃多後子幼之也

維新

御布告往來

東京

思明樓藏版

童蒙義



讀維新

御布告往來

雪江子家



御布告往來

抑皇政復古綱紀御維

新御大政万機御更張

公明正大言路洞開方

アキラカニレテ ワタクシナク イフコトハ ドコマデモトホリ ナシ



今奎運隆盛文明開化
アタリ ガクモンミチサカン バカモリコウニナル

之盛時盛世盛典
ヨキジツヨキヨキヨキカタクニ全ク

秋之際一因循姑息
アタリ ヲトクン

苟且偷安尸位素餐之
ハナモトシアン ソクノガレ タクシラレ ロクスビト

舊弊固習盡弊陋習陋
マカシノワルグセ ソロキナラシ ソル クレバ イヤシキナラハシ イヤシキ

弊弊風を洗滌一掃
クセ ワロキフウ アラヒナラレ オツハラヒ

上華族士族率下
ウキ ヲウキ アレガル

草莽草萊草間蓬蒿
シモノ、レモノ、全ク

行生天

庶民衆庶億地一民隻

氏了至述其本貫所屬

或詳不尚徒食空手

授手せば各其職掌職

業と守里夙夜不急分

陰寸隙哉惜之日夜勉

強勦勵奮發奮激一て

皇朝本邦漢土支那西

洋泰西シヨウタイサイのの學術ガク天文テンブン地チ

理究リキウ理リ測ソク量リョウ算術サンジュツ醫學イダク

歴史レキシ等トウの諸シヨ学科ガクと研ケン

究キウ覃思タンシ一イチ浮ウ義ギの流リウ義ギの

實才ジツサイを養ヤウひ國家クニカを大ダイ

用ヨウ了供キョウ卜ウラナヒ富國フクニク強兵キョウヘイ之ノ

策謀サクボウ講究コウキウ一イチ經世ケイセイ濟民セイミン

術ジュツと討論トウロンをヲ無ム

論ろん勿な論ろん御ご布ふ令し御ご布ふ告こ

法ほ達たつ書しよ以よ沙さ汰た之し趣そ其き

昔むかし哉や體たい認とん奉ほう戴たい一いつ協けう和わ

衆しゆ同どう協けう力りき同どう心しん勤きん王わう一いつ

途と報ほう國こく盡じん忠ちゆう鞠きく躬こう盡じん力りき

丹たん心しん赤せき心しん丹たん誠せいをを抽ひ了りやう

五ご洲しゆ萬まん國こく法ほ並な立た萬まん

邦かう全ぜん世せ界かい地ち球きう上じやう屹ぎ立た

皇朝の御廟筭天意聖

慮敵慮素志素望と遂

多撥亂反正不凡と偉

績拔群と所行超越と

偉効卓越と勲功に依て

非常と蒙以拔擢意外

と出庸越辱と出仕

拜命敕任奏任判任叙

ヲセツケラレ
三ヨリ以上ヤク人
セトロイ上ノヤク人
八トロリ十五トロリヤク人
クラノ

位任官以雇徴士貢士

俸禄世禄终身禄月俸

月金月給俸を俸給を

頂戴拜戴受領有以感

戴恩戴一参朝参内入

朝朝觀皇居帝官御所

内裏皇闕禁閑鳳羽禁

門寶焚車轡輿焚轂下皇

子春宮皇太子御踐祚

御即位大嘗會豐明節

後宮椒房皇后皇妃國

母國祖母御遷幸遷都

行幸御幸還幸涉巡幸

供奉法供侍從跟從

護衛御親兵近衛隊

兵士守護方衛護送

百古生果

在官行

行官行在所御臨幸

着御當直更番退食退

朝放衛公暇閑隙造次

顛沛暫時湏臾瞬時間

御國恩と不忘御國

以爲鄙見愚存微衷

存寄筋忌憚忘諱

建白建言上書上表上

百言生天

マラシカゲ 全シ 全上ノカヤツケ 全シ

本行

奏奉事カクニ奉少天聽カクニ敷聞カクニ

達タツ一ヒト天裁勅裁カクニ王依カクニ

擢用カクニ採用カクニ衆議カクニ衆カクニ

評樂論公論カクニ公議カクニ一決カクニ

治定カクニ確定カクニ之上カクニ其事情カクニ

系况カクニ動靜カクニ形勢カクニを探索カクニ

之カクニ哉カクニ太政官カクニ民部外カクニ

務カクニ大藏カクニ陸軍カクニ海軍カクニ文部カクニ

百五十六

有告行

教育部カウ工部コウ司法部コウ官内カン

諸省シヨ開拓使式部カク造幣ソウ

租稅ソウ戶籍コ土木紙幣出ソウ

納統計ナ檢查紀錄ケキ驛遞エキ

勸農クン兵學ヘイ軍醫クン編輯ヘン工コウ

學ガク勸工クン鑛山コウ鐵道テツ燈臺トウ

造船ソウ電信デン製鍊セイ製作サク明メイ

法ホウ諸察シヨ正算テイ造兵武ソウ

百二十

十

庫測量内膳内匠調度

諸司府縣之諸官負

諸職負以下問推問

檢査檢校一々國內全

國王中小頒行頒布宣

布施行下民從順黎

庶悅服生靈信服屈拔

威服恩威茲切良否可

ワカリテシクカフ又ヲレシケル

ヨシアシ

否ヒ是ゼ非イ邪シ正シ之ノ品ヒン評ヒョウ術ゲツ

談タン巷コウ説セツ不フ平ヘイ不フ服フク風フウ聞ケン

風フウ評ヒョウ物モノ議ギ物モノ論ロン之ノ有ユ無ム

越ケツ邊ヘン境キョウ遐ケツ陬ソ僻ヘキ邑イ之ノ至シ

追ツイ監カン察サツ監カン督トク洞ドウ察サツ一イツ巡ジュン

邏ロ邏ロ卒ソツ之ノ本ホン營エイ分ブン營エイ配ハイ

兵ヘイ所ショ屯トン集シツ所ショ之ノ各カク小コウ區ク

或オク之ノ大ダイ區ク之ノ裁サイ判パン所ショ糾キウ

問局子傳達上稟一人

口戸數戸籍人別士農

工商各自各口勤惰

等下情と察し業を勵

一産を殖以の輩を之

或勸奨し遊惰懶惰遊

蕩放蕩賣淫賣色博奕

遊徒を嚴禁し竊盜草

キロツキ キヒシクイマシメ コマスビ

竊強盜掠奪山賊海賊

殺害傷人命惡徒免

漢脫牢囚徒囚人

逮捕縛解送勾捉

之越囚獄繫或

各府各縣廳不訴

或自訴自首連累

連坐罪免枉寬

布告

と白^{ハク}す^ス判決^{ハク}す^ス上臈^{カミ}

首臈^{カミ}木斬^キ首斬^{カミ}罪絞^{シメ}罪^{ツミ}

徒罪^ト左遷^サ貶^{ヘン}謫^{シヤク}流^{リウ}刑^{ケイ}遠^{エン}

島鞭^{シマ}笞^シ鞭^{ベン}策^{サク}笞^シ刑^{ケイ}懲^{チョウ}治^チ

罰金^{バツ}償^{シヤウ}金^{キン}等^{トウ}從^{ジュウ}法^{ホフ}處^チ之^シ

行之^{コト}明^{メイ}察^{サツ}明^{メイ}斷^{タン}理^リ解^{カイ}寬^{カン}

解^{カイ}利^リ害^{ガイ}得^{トク}失^{シツ}を^ヲ説^{セツ}理^リ非^ヒ

黒^ク白^{ハク}を^ヲ明^{メイ}す^ス判^{ハク}然^{ゼン}決^{ケツ}

布告

六

断之上自改過改心前

非後悔悔悟伏罪寬大

寬典之涉處置以仕置

家眷家族引取之教諭

教誨說得全去外誘

之私心反本善之資性

翻舊染之惡意天賦天

稟性善良善之心哉維

百二

二

持チ一コト孝コウ行コウ孝コウ養コウ奉コウ養コウ奉コウ養コウ侍シ

奉コウ忠チュウ義ギ忠チュウ誠セイ忠チュウ良リョウ忠チュウ孝コウ

貞テイ烈リョウ貞テイ節セツとト閔ミン門モン子シ表ヒョウ

旌セイ表ヒョウ掲ケイ一コト過カ當トウ過カ度ト格カク

別ベツ格カク外ガイ出シュツ格カク破ハ格カク例レイ外ガイ

褒ホウ義ギ褒ホウ賞ショウ賞ショウ譽ヨ廢ヘイ詞ジ

賞ショウ詞ジ賞ショウ典テン試シ下カ賜タカヒ亦モト浴ヨク

天テン恩オン恩オン波ハ被ヒ恩オン德トク感カン佩ペイ

布告

感泣以死報國臨節致

命人倫彝倫大道を固

守不失忘或を忘却忘

失一休暇休日曜日

休業之際被誘惡友登

樓妓院妓樓遊廓花街

柳巷風流窟子遊の逸

遊遊戲奢侈奢靡子耽

一市吉生東

二七

娼妓 娼婦 妓女 歌妓

弦妓 藝妓 了溺れ 惑溺

沈醜 忽公私 諸事 哉

廢摺 廢止 廢屏 酒食

酒筵 遊宴 盛饌 と 閑ま

終に 乘酌 酌忍 我意 或ハ

募私欲 先一人 一家

利肆 横初 博度 博衆 人

新編
木下

の ぬに、
意受萬人
の 指搦替

責謹責也嚴謹謹怒眾怨

之所歸門地門閥門祿

家祿家産產業家道を

潰一家資を分散一家

具器物器械に至迄典

當沽却賣却斥賣一破

産亡命逃亡逃教子弟

一
カケラテ

三十一

從類妻子家屬了至

無據無餘儀不得已分

離分散或去訣別鰥寡

孤獨と成貧困貧乏困

窮窮迫此極里加之

黴毒疥癬之惡疾哉

廢疾廢人となり終

落魄零落迷路頭望視

古語生束

三三

シラマカホ

有告御来

傍觀不恐視於此區長

戸長町年寄所用掛

垂憐法憐愍と政府了

嘆願懇願一官府仁

恤以賑恤之思食を以て

之を教育所貧院老院

幼院啞院聾院投下

恥辱醜面母不知恥懦

古言往來

二十三

夫頹失厚顏鐵面皮之

夫頹失厚顏鐵面皮之

至或志之立廢取之

心哉起一自奮奮激自

張卜了活計生計生活

之基礎立人力車自轉

車之牽夫馬車之御夫

蒸氣車火輪船之火丁

水夫電線電信機電

マトロス テレグラフ

局郵便急脚急搬急便

汽道鉄道造營造築建

築營繕土木土木工役

夫雇夫日傭と成里不

惜身命駕力節儉儉約

金貨銀貨圓金銅

貨青蚨孔方楮幣紙幣

貨幣を貯へ貯蓄蓄財

有在階社

貨殖富有金滿有冬豪
カ子ヲフヤシ カ子モチ 共ニ全

富豪族豪民商社通商
ケシ テウシヤ 全シ アキウトナカマ アキナヒ

司之社中同社同僚美
ヤクシヨ ナカマ 共ニ全シ

勸會計勸定執筆揮毫
カンテウ カンテウ モシヲカク 全シ

書風婉麗草力道勁文
トシヨウ カキブリ

才學問心術正明是
ハタラキ コノロダテ タシシク

依了書記筆生了備北
カキヤク 全シ

各國諸國へ出張一開
ソレドノクニ デバリ カイ

百五十五

三三

有山田

墾開拓殖民墾田新開

軍發檢見檢地田畑田

園町及敵歩及取根取

本成斗立見取見捨場

分一運上年貢貢稅租

稅季租家稅地稅豐年

有年豐穰豐饒儉作劣

作豐歉劣凶優劣を見

有山田

有山田

デキ

デキフデキ

共ニ全シ

ホウ子ン

共ニ全シ

ケウサク

全シ

イハノウシヨウ

チヌシノウシヨウ

全

三千六百

三百ツボ

三十ツボ

六尺四六市

一ツボノイ

以下ミナ子ンダトリタテ

補註

て、斟酌勤辨と加え正

直心路ヲ取立無一點

私意謹直強勤致

及以小心誠意脩己治

人支配管轄寧靜話證

安逸綏靜宿驛郵驛郵

傳郵亭郵信置郵人足

無滯無遲滯遲遷延

百廿七

七

通慢郷村邑里名主庄

屋里正組頭伍人組百

姓農夫佃戸水呑家抱

奴婢下僕其他其外一

向和合知縣奉勅令

命令哉遵奉一管内

下公事出入告懇新訟

原告被告爭論諍鬪喧

南無生来

三九

不審諸君

嘩口論ハカロ口角カクおくオク衆心シュウシン

一致イツシ協和キョウワ温厚オンコウ於オ是コノ昇ノボ

進轉シンテン役轉ヤクテン任遷ニンセン任除ニンジョ官カン

累遷レイセン顯達ケンタク顯名ケンメイ諸港シュコウ海カイ

管所カンショへ遷任センニン輸出シュツブツ轉テン

入籍納ニクニウの物品モノ國家クニ有アリ

用ヨウ書冊ショハク必需ヒツヨウ之ノ典籍テンドク藉セキ

大礮ダイカウ小銃コジュウ操練ソウレン調練テウレン練レン孫ソノ

希古生果

三

我短コガたんを捨すて皇漢洋かうかんようを折せり

衰ちぢ先まへ幼冲孩兒ちゆうちゆうがい嬰兒いせい

幼稚童兒ちゆうぢどう時とき日に

本書紀續ほんしよきぞく日本書紀にほんしよき舊ふる

事記ことき古事記こことき大日本史だいにほんし

日本政記にほんせいき日本外史にほんがいし等とう

汗牛棟充あせうぶとう若干種せうぜんしゆ圖ず

書しよと涉獵せつりやく通曉つうかう通達つうたつ洞どう

塾則規則不背畔世

教長教師及官助教

教諭教導訓導訓誨

胥一曖昧模糊菴

于遠淺膚之弊を脱

其實地之臨て不眩惑

遺漏おく明瞭了然實

驗發揮其堂之昇其

右告後身

クナモト

三三

室子入遂其蘊奥也

究め各國之學並備網

羅一々異教其端を排

存擯存一或を拘泥羈

絆せば神明を尊崇し

國教を固守し洋外八

紘宇内天地間を赫く

たす皇威を耀ん奉と

卑賤輕華至微至陋
 僕不佞陳生鄙生拙子
 我輩至近私子只管希
 望切望庶幾有耳

明治五年壬申九月

東京

冲志樓主人著

思明樓藏版

010190532459

48-13805

